

次期指導要領 × AI 時代 授業が変わる、学びが広がる

「外国語教育の新たな地平 ―次期指導要領と AI 時代の授業デザインを考える―」

目的:次期学習指導要領改定の方向性を理解し、AI 時代における教師の役割と授業デザインを現場先生方と共に検討します。子どもの主体性を育む授業のあり方や ICT・生成 AI の活用方法を共有し、実践に活かせるヒントを得ることを目指します。

日時:2026 年 3 月 22 日(日) 時間 10:00～15:30

会場:名古屋学院大学 白鳥キャンパス 曙館 301 教室(愛知県名古屋市熱田区熱田西町 1 番 25 号)

主催:外国語教育メディア学会中部支部(小学校/中・高等学校英語部会)・Hello World(文部科学省「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業(AI の活用による英語教育強化事業)」)

後援:愛知県教育委員会(申請中)・名古屋市教育委員会(申請中)

参加者:外国語教育に興味のある方

参加費:無料 参加申し込み方法: Google フォーム(下記 URL または右の QR)よりお申込み下さい

<https://forms.gle/bzpfHh2RhHU1BwqB8>

問い合わせ先:外国語教育メディア学会中部支部 小学校英語部会代表

高橋美由紀(愛知教育大学 Email: miyukit@auecc.aichi-edu.ac.jp)



【プログラム】 9:30～受付 総合司会:柳 善和(名古屋学院大学 教授)

10:00～10:15 趣旨説明・プログラムの説明(文部科学省「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業(AI の活用による英語教育強化事業)」に採択 HelloWorld/ World Classroom の紹介等)

10:15～11:50 現職の先生方による実践アイデア紹介:「日常の授業に取り入れられる授業改善のアイデア」

～次期学習指導要領+AI 活用を踏まえた授業デザインを検討しましょう～

- ・発表者①:宮脇悠希(大同大学大同高等学校教諭)
- ・発表者②:立石安祐美(愛知県岡崎市立岡崎小学校教諭)
- ・発表者③:後藤光毅(あいち県立尾北高等学校 教頭)
- ・発表者④:(三重県内 中学校)

講話+考える会「AI 時代の教師の役割と授業デザイン」

参加者の皆さんと一緒に「自分の授業にどう活かすか」を考えるディスカッション

ファシリテーター:高橋美由紀(愛知教育大学名誉教授・名古屋学院大学大学院客員教授・文部科学省「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業(AI の活用による英語教育強化事業 指導助言者・セミナー講師)

11:50～12:40 昼食 ランチョンセミナー:(文部科学省 英語教育強化事業の事例動画他)

12:40～13:30 基調講演「次期学習指導要領で広がる外国語教育 ―子ども達の学びをどう育む?」(仮)

講師:細田真由美氏(前さいたま市教育長・兵庫教育大学客員教授)

細田氏が委員を務められている次期指導要領改定に向けた外国語ワーキンググループの議論を踏まえた次期学習指導要領改訂の方向性&外国語教育の新たな地平についてのお話を頂きます。

13:30～14:00 講演「文部科学省「小・中・高等学校を通じた英語教育強化事業(AI の活用による英語教育強化事業)」

>HelloWorld グローバルカリキュラムについて」

講師:HelloWorld 担当者

会場からの質疑応答

司会:犬塚章夫(愛知教育大学 教授)

14:00～14:50 シンポジウム+交流会

モデレーター:工藤泰三(名古屋学院大学 准教授)

- ①Hello World の生成 AI・ICT を活用した授業(事例紹介)
- ②パネルディスカッション+参加者同士の意見交換
三重県教育委員会・浜松市教育委員会・名古屋市教育委員会(予定)
- ③まとめ・質疑応答 ―今後の学びにつながる視点

14:50～15:00 閉会式

15:00～15:30 ネットワーキング・交流会